

かわさき

社協だより

ふれあいネットワーク



2025.7

発行：社会福祉法人 川崎町社会福祉協議会

No.107

〒989-1501 川崎町大字前川字北原23-1

TEL 0224-85-1222 FAX 0224-85-1224

E-mail kawasakit-shakyo@io.ocn.ne.jp

ご入学おめでとうございます!



～子供見守り事業より～

熊除け鈴、防犯ブザー、反射材付きバッグ、リストバンドの贈呈

町内で時々出没する熊対策や、事件事故を回避できるよう、今年度も町内の全小中学校新入学児童・生徒へ熊除け鈴を、さらに小学校新入学児童へ防犯ブザー、反射材付きバッグ、リストバンドを贈呈しました。

安心安全で、楽しい学校生活を送ってほしいと思います。



令和7年度 川崎町社会福祉協議会 事業計画

重点事業

- 1.災害・防災ふくしプログラム講座の拡充
- 2.地域全体の世代間交流と住民主体の運営体制作り
- 3.民生委員や関係機関との連携
- 4.運営の基盤強化、職員の資質向上と連携体制強化



【令和7年度実施事業】

I 地域福祉の推進

いつまでも住み慣れた町で生活をするためには、世代を問わない地域住民の方の協力をはじめ、行政、福祉、ボランティアとの連携を強化し、一体的に社会福祉に取り組んでいくことが重要です。また、地域福祉活動計画に沿った事業の展開を図り、実効性のある計画の推進を目指していきます。

1.地域福祉推進事業

① 地域福祉ネットワーク事業

地域住民と関係機関・ボランティア団体等の協働による支え合い事業の推進を目的にネットワークの構築を図り、関係団体等と連携しながら各種事業の展開を図ります。



ボランティアフェスティバルの開催(年1回)

災害・防災に関する出前講座の開催(随時)



② ボランティアセンター事業

ボランティアセンターでは、ボランティアに関する各種相談、活動調整、ボランティア団体等との連携、情報発信提供、人材育成など、ボランティア活動の基盤整備を図りながら事業の展開に努めます。また、災害時における災害ボランティアセンター運営や、職員派遣を行い被災地社協の支援にあたります。



サロン活動の推進…地域交流や生きがいづくり(随時相談)、サロンへの訪問、レクリエーション出前講座の開催。友の会での活動(月1回)

④ 見守り支援ネットワーク事業

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりのために、地域の中の生活課題や福祉ニーズを把握するとともに解決できる体制づくりを行えるよう、民生委員や地域包括センターと連携し、ネットワーク事業の展開に努めます。



防犯グッズ等の配布

⑤ 地域福祉型福祉サービス事業

生活上の困りごとや、ニーズに対応するため、公的な制度では補えない制度の狭間において支援ができるよう、事業の企画推進を図ります。

⑥ 町受託事業

町受託事業の在宅福祉サービスの円滑な提供に努めます。また、高齢者サービスのほか、児童の健全育成の場となる放課後児童教室を運営し、子どもから高齢者まで広くサービスを提供します。

③ 福祉教育推進事業

「ふだんの ぐらしの しあわせ」とは、何か?キャップハンディ体験では障がいのある方に対して思いやる気持ちや気づきを育み、ボランティアサマーフェスタや地域指定福祉教育推進事業等の世代間交流においては、様々な出会いやふれあいを体験し、防災教育については毎年起きる災害に対して、知識や技術を学び、災害時に生き抜く力、協力する大切さを養うことを目的に事業の展開に努めています。



福祉体験学習
(盲導犬とのふれあい)

⑦ 当事者等支援事業

一人暮らし高齢者、高齢者世帯、障がい者世帯、また、生活困窮者や災害に遭われた方への支援を図りながら、「誰もが安心して暮らせる地域づくり」を目指した地域福祉の向上に努めます。



一人暮らし高齢者の方支援
(ほのほの会)

3 かわさき 社協だより

⑧ 共同募金委員会事業

赤い羽根共同募金運動や歳末たすけあい募金運動などの募金運動の啓発と募金活動の展開を図ります。また、募金実績によって配分される共同募金配分金により地域福祉の向上を図ります。

⑩ 調査研究事業

地域での課題やニーズの掘り起こし等、地域の実情を把握するため調査を行い、地域福祉の推進を図ります。

⑨ 福祉関係機関・団体との連携

様々な福祉団体と連携し地域福祉の向上を図る。また、福祉団体の事務局も担い、団体活動の支援と育成に努めます。



2.福祉サービス利用援助事業

① 日常生活自立支援事業（まもりーぶ事業）

認知症などにより判断能力が不十分な方の金銭管理等を行い、地域において安心して生活を送ることができるよう支援を行います。

③ 法人後見事業

認知症や知的障がい、精神障がいなどによって物事を判断する能力が十分でない方の保護と権利を守るため、成年後見制度の普及、推進を図ります。

② 生活相談運営事業

誰もが気軽に来所できる心配事相談所として、住民の様々な生活相談に応じ、身近な相談窓口に努めます。

④ 各種福祉資金の貸付事業

低所得世帯、障がい者世帯、高齢者世帯等の経済的自立と生活意欲の助長促進のために、安定した生活が図られることを支援するため、必要な資金の貸付を行います。

⑤ 苦情受付・解決窓口の開設

苦情解決の責任者及び受付担当者を置き、中立公正な第三者委員とともに、提供するサービスについて、利用者からの苦情の適切な解決に努めます。



II 在宅福祉サービスの推進

介護や医療が必要となっても、これまでどおり住み慣れた地域（生活の場）で生活を続けたい、という意思を尊重した利用者主体の介護サービスの提供に向けて、事業所としての専門性や資質の向上に努め、主治医や医療系サービスとの連携を図ります。

1.介護保険事業の推進

① 居宅介護支援事業

高齢者が住み慣れた地域で暮らしていくために要介護認定を受けた方のケアプランを作成し、可能な限り在宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう支援します。

② 訪問介護・予防訪問介護事業

介護を必要とする高齢者などに対して、日常生活全般の状況及び要望を踏まえて自立した生活を営むことができるよう、入浴・排泄・食事の介助、その他生活全般にわたる援助を行います。

③ 通所介護・予防通所介護事業

介護を必要とする高齢者などに対して、必要な日常生活上の介護や機能訓練を行うことにより、利用者の心身機能の維持を援助します。また、介護者の身体的・精神的負担の軽減を図りながらサービスの提供を行います。



III 法人運営体制の整備

社会福祉法その他の関係法令等を遵守し、法人の適正な運営と透明性の向上に努めます。

1.社協基盤の充実・強化

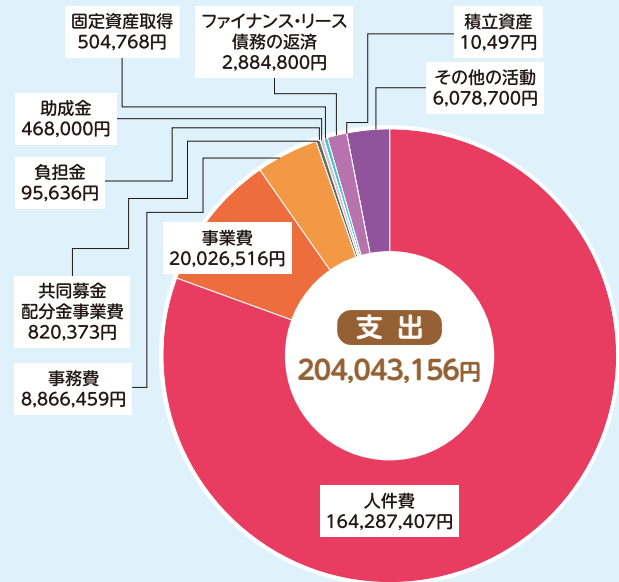
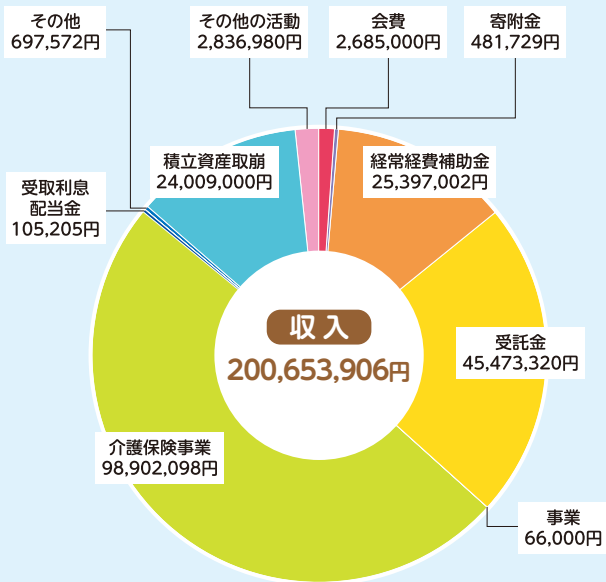
① 社協組織の強化

組織の円滑な運営と各種事業の適正な経営管理に努めます。
また、地域福祉活動計画を実施しより充実した福祉活動の展開につなげます。

② 職員体制の整備と資質向上

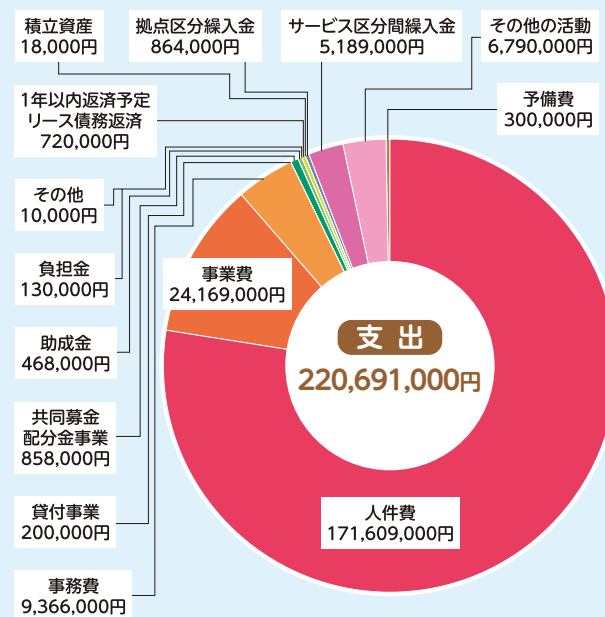
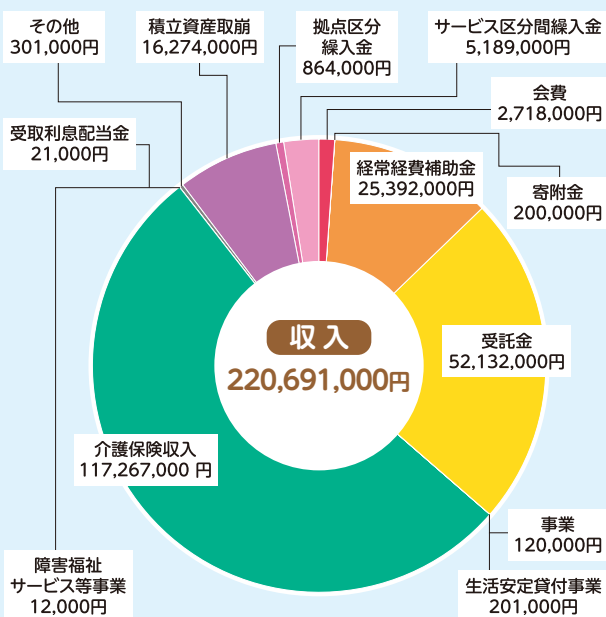
職員の効率的な配置や業務分担の見直しを行うとともに、定期的な研修会等を開催しながら職員の資質向上を図っていきます。

令和6年度 社会福祉事業会計決算報告



当期末支払資金残高 191,543,455円

令和7年度 社会福祉事業会計予算



川崎町合同防災訓練

6/8（日）防災訓練の写真



6月8日（日）川崎第二小学校を拠点に町内合同防災訓練を行いました。台風の影響による大雨・土砂災害を想定し、屋内では避難所設営訓練・応急訓練を、屋外では煙中通過訓練・初期消火訓練を行いました。また避難所移送訓練として、自衛隊の車両を活用しながら、避難者を福祉避難所へ移送する訓練を行いました。

いつ起こるか分からない災害に備えて、日頃の訓練を活かせるよう今後も地域住民の方、各関係機関と協力をしながら災害に強い川崎町にしていきたいと思います。立野、野上、古関、笹谷地区の皆さん各関係機関の皆さん大変お疲れ様でした。

ボランティア友の会

ボランティア友の会では、毎月一人暮らし高齢者の方を対象に気軽に集まり交流ができる場、お茶っこ飲み会を開催しています。健康のために体を動かしたり、簡単な手工芸をしたりしておりますので、ぜひご参加ください。

4月 鯉のぼり・かぶと作り



5月 ピアノ演奏



6月 グラウンドゴルフ



ボランティア友の会員募集!!

川崎町ボランティア友の会では、会員になりたい方を随時募集しています。

活動内容としては、月一回のお茶っこ飲み会の開催や、町、福祉団体の行事への協力、災害発生時のボランティア等があります。

皆さんの出来る範囲で活動をしていただいておりますので、ご興味のある方がいましたら、お気軽にご連絡ください。

お問い合わせは…ボランティア友の会事務局(社協内)まで!!
TEL 85-1222

釜房ダム清掃活動

6月7日(土)に、川崎町の資源をいかす会主催の、釜房ダムのゴミ拾いに、川崎町ボランティア友の会員3名とともに参加してきました。空き缶やペットボトルだけでなく、タイヤ等も捨てられていました。これからもお互いに協力し合いながら、活動できればと思います。



こんなものも
捨てられていました



宮城県大河原産業高等学校川崎校ボランティア部

今年度も宮城県大河原産業高等学校川崎校ボランティア部の協力をいただいております。デイサービスセンターの草取りや、利用者様が使用する車いす等の清掃をしていただきました。

今年度も、様々な形で協力し合えるようにしていきたいと思います。

活動の一例(デイサービス運動会で使う道具作り)



米保管庫を設置しました

川崎町社会福祉協議会では、宮城県共同募金会の助成で設置した物置に米の保管庫を設置しました。災害時の炊出し支援や、昨今増加している緊急的な食糧支援に対応できるよう、主食となる米を保管しています。ご家庭に食べきれずに眠っているお米がございましたら、川崎町社会福祉協議会までご連絡いただきますようお願いいたします。



ボランティアサマーフェスタ'25 開催のお知らせ



夏の一大イベントであるボランティアサマーフェスタを、今年も開催します。昨年も多くの方に来場いただきました。今年は昨年以上に盛り上がる祭りにしていきたいと思います。また、24時間テレビ「愛は地球を救う」募金も受付けます。多くの方の参加をお待ちしておりますのでよろしくお願いいたします。

日時 令和7年8月30日(土)10:00～

場所 川崎町健康福祉センター

内 容

お子様が楽しめるコーナー・飲食コーナーを用意しておりますので、ぜひお気軽にお越しください!

皆様のボランティアサマーフェスタへのご来場、心よりお待ちしております!

詳細は近日中にチラシにてお知らせいたします。



※写真は昨年の様子です。